

今回紹介する団体：水土里ネット山口

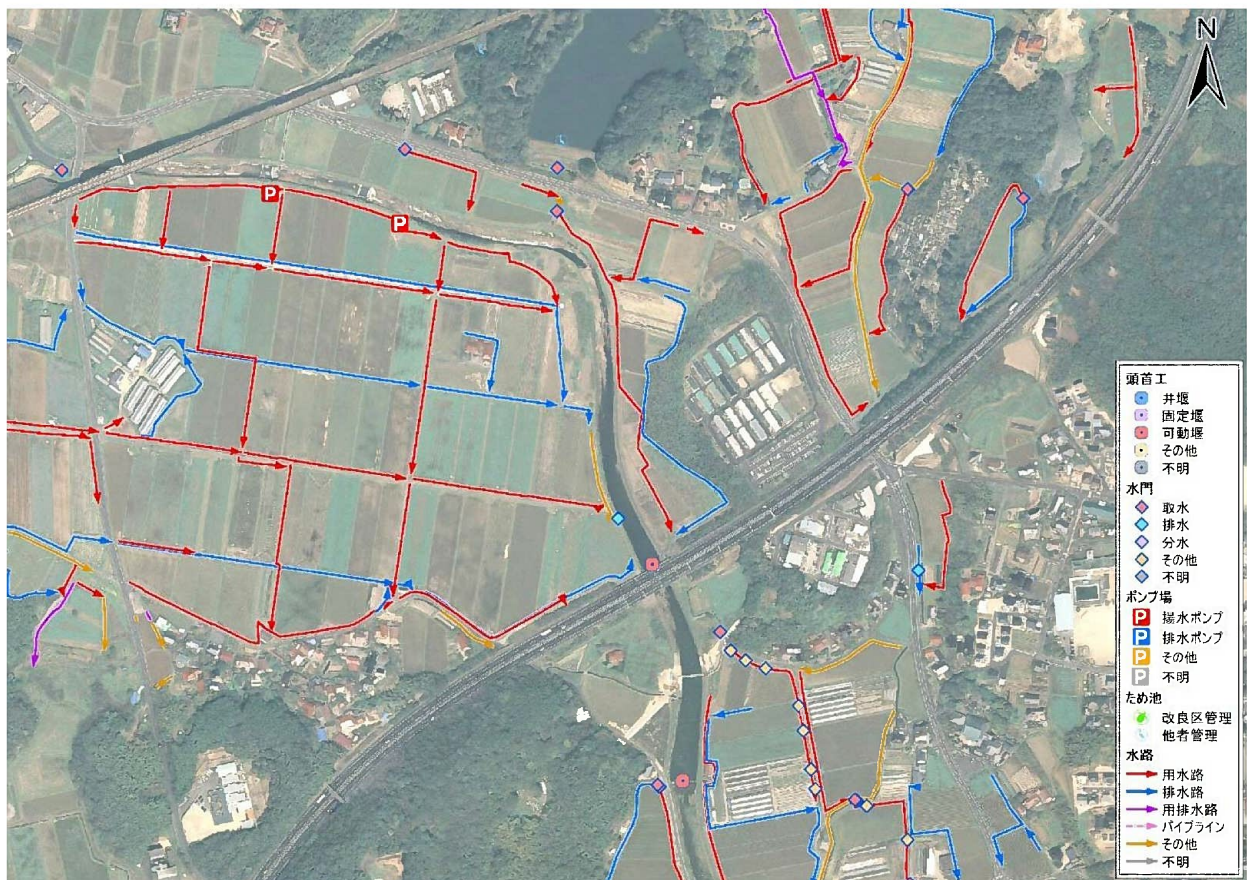
## 取組概要

内容： A土地改良区の所有・管理する農業水利施設について現地調査を行い、調査結果を GIS システムに登録し、施設管理の効率化を実現した。

○調査施設：農業用排水路、頭首工、ポンプ、水門、ため池

○調査内容：造成年度、延長、断面、規格、老朽度、写真

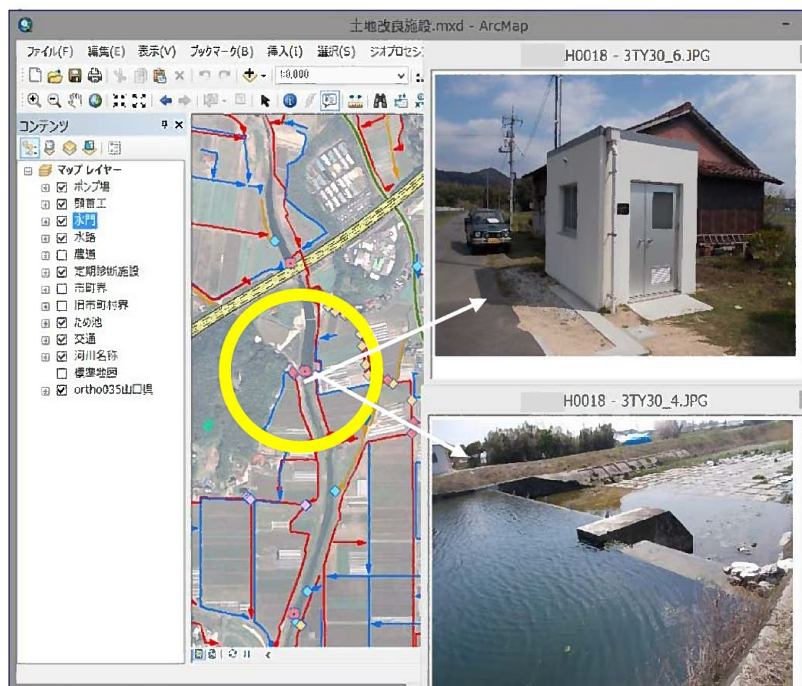
経緯： 従来、A土地改良区が保有している施設台帳（票帳と図面）は紙ベースであり、データの検索や更新に時間を要していた。A土地改良区は水土里システム（スタンドアローン版）を導入しているが、一部の水利施設のみ登録していたので、土地改良区内にある全ての施設を GIS で管理したいとの要望があった。今回、現地調査を行い、財産台帳を作成するとともに、全ての水利施設を水土里システムに登録した。



(施設台帳画面)

## 取組による効果

- 属性情報や写真をリンクして可視化することで、施設の様子が効率的に確認できるようになる。
- 土地改良区全体の施設を一元管理することで、更新、補修計画策定が容易になる。
- 土地改良区が所有する施設の資産評価基礎資料として活用できる。



(登録された頭首工情報)

## 今後の活用予定

- 他の土地改良区でも同様の取り組みにより、水土里システムに施設データを登録予定。
- 将来、ネットワークの公開システムを構築し、県・市町・土地連・農業団体との情報共有を目指す。
- A土地改良区内の多面的活動組織の情報も一元化する予定で、包括した施設情報のGIS管理が可能になる。

## GISシステムのバージョン情報

GISエンジン : ArcGIS 10.7.1 for Desktop

### ■お問い合わせ先

山口県土地改良事業団体連合会 事業部管理課

083-933-0034